

2021年6月9日 第378号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会の国会行動に 200 人

欠陥だらけの改憲手続法案の採決強行許さない！

憲法が生きる政治に変えよう！

6月9日午後の参議院憲法審査会で、改憲手続法案（国民投票法改正案）の採決が強行されようという緊迫した情勢の昼、総がかり行動実行委員会は「改憲手続法（国民投票法）改正案採決強行するな！審議をつくせ！自民党改憲4項目案反対！6・9参議院会館前行動」を行い、200人が参加しました。



立憲民主党の柚木道義衆議院議員、社会民主党の福島瑞穂参議院議員、日本共産党の吉良よし子参議院議員、沖縄の風の高良鉄美参議院議員があいさつしました。

憲法9条を壊すな!実行委員会の菱山南帆子さんが主催者あいさつを行い、「コロナ禍で憲法25条をはじめ憲法を實踐することが重要だ。そういう状況の下、改憲手続法案の採決強行を許さない。市民と野党の共闘で憲法が生きる社会をつくっていこう」と呼びかけました。

改憲問題対策法律家6団体連絡会の大江京子弁護士は、「憲法を変えることができる国民投票法というルールが不公正・不公平であってはならず、正当性がない。採決を強行すべきでなく、廃案にすべきだ。憲法を生かした政治を実現するため、がんばろう」と訴えました。

戦争をさせない1000人委員会の竹内広人さんが行動提起を行いました。

●東京 オール大塚宣伝を実施

6月9日昼、大塚周辺に事務所を構える団体が結集し、大塚駅南口で宣伝行動を実施し、9団体23人が参加しました。

憲法署名入りティッシュ150枚を配布し、改憲発議反対署名12筆を集めました。

